

平成30年度 自閉症フレームワークセミナー1

午前:「保護者にわかりやすい自閉症の特性
& 子どもの行動の背景を考える気付き」
午後「子どもの療育スタートから、継続的に進める療育」

こんにちは、未来図です。約1年半ぶりに「水野敦之氏によるフレームワークセミナー」を開催致します。午前中は、子どもがどのように周囲のことを捉えているのか？気付いているのか？の自閉症の特性について、水野氏が保護者向けに講義をして下さいます。又子どもの日常の行動に関して、不思議に思うことや、どうしてだろうと思うことにも、特性=物事の捉え方が関係しています。子どもの行動の背景を考える気付きが保護者や支援者にあることで、きっと何らか子どもの行動の意味もみえてくると考えます。特に幼児期や療育を始めたばかりの保護者の方にわかりやすい内容にしていますので、是非ご参加下さい。

午後は、**支援者対象として**います。(午後参加の方は、午前参加も必須) 未来図では、新規の子どもの療育をスタートする時に、いきなり療育を開始することをしていません。何をまずしているかという、療育を開始する前に、まず子どもの園に観察に行くことや、保護者同伴で子どもの気付きやスキルをアセスメントするセッションを行い、その中で保護者の方に子どもや療育に関する情報を提供すること、支援計画の方向感を確認することをまずしています。子どものアセスメントをしっかりと行い、そして療育開始という流れを、開所当時から一貫して行っています。この療育開始前の保護者への情報提供こそ、療育がうまく進んでいくための、大事な保護者の方との協働として、とても大事なプロセスだと考えています。そして勿論スタートだけではなく、継続的にどのような視点を持って療育を進めているのか？ここの部分について、今回は**講義、演習(ビデオ等)、ディスカッション、未来図実践紹介等を踏まえ**、セミナーを組み立ててみようと考えています。子どもの療育について、一緒に考えてみませんか？

講演内容	午前:「保護者にわかりやすい自閉症の特性」& 「子どもの行動の背景を考える気付き」 午後:「支援者対象:子どもの療育スタートから、継続的に進める療育」		
日時	平成30年7月29日(日曜日) 受付開始 9:00 開始 9:15 午前 9:15~11:45 午後 13時~16時 (途中休憩&昼食休憩あり12:00~13:00)		
場所	くらしき健康福祉プラザ 201研修室	定員	午前 50名程度 午後 30名程度
参加費	午前のみ:1500円 1日参加者:5000円		
申込方法	可能な方はメール、メールがない方はFAXで申し込みをしてください。 mail miraizu6@sky.megaegg.ne.jp FAX 086-466-1193 問い合わせ→(電話 086-466-1192)		

平成30年度 未来図セミナー 申込用紙	
ふりがな 申込者	
受講希望枠	午前(どなたでも可能) OR 1日(支援者のみ可能)
所属先 OR 保護者	
領収書について	必要な方は宛名をご記入下さい。 宛名()
住所(所属先でも自宅でも構いません)	〒
連絡先	TEL
	E-mail

- ※定員に達し、受講の受け付けができない場合、連絡をさせていただきます。
- ※今回頂いた情報はこのセミナーのみ使用し、それ以外の用途は使用しません。
- ※昼食につきましては、各自でご準備ください。
- ※講演中の撮影や録音はご遠慮ください

会場は、**くらしき健康福祉プラザ**です。

講師紹介

水野 敦之 氏 【自閉症教育・支援コンサルタント】

- ・宮崎県社会福祉事業団 宮崎中央発達障害者支援センター センター長
- ・川崎医療福祉大学 大学院講師
- ・著書:『「きづき」と「できる」から始める フレームワークを活用した自閉症支援』
:『生活デザインとしての個別支援計画ガイドブック』
- ・国内各地の事業体・地域での自閉症支援コンサルタントやコーディネーターとして活躍されており、自閉症の人たちの生活や行動・余暇・就労など、幼児期から成人期までの幅広い取り組みをされています。